

---

# 講義におけるパソコン・タブレット 端末使用のためのルール

---

講義中にパソコンやタブレット端末を使う際のルールです。これらのルールは、全員が快適に学べる環境を保つために必要です。ご協力をお願いします。

## 充電の準備

---

講義中のパソコンやタブレットの使用は、学習効果を高める重要なツールです。しかし、授業中にデバイスのバッテリーが切れてしまうと、学びの機会を逃すだけでなく、講義の流れにも悪影響を与えかねません。バッテリー切れにより、重要な説明や授業資料の閲覧、講義中のメモ取りができなくなる可能性があります。

そのため、**授業に必要なパソコンやタブレットは、事前に自宅でしっかりと充電してから持参してください。**この習慣をつけることで、授業中にデバイスが使えなくなるリスクを避け、学習に集中することができます。デバイスによっては、フル充電しても1日の講義が終了するまで充電が続かない場合があるかもしれません。その場合は、モバイルバッテリーなどを用意して、円滑に授業が受けられるよう各自準備を行なってください。

## 学内での充電

---

万が一、学内で充電が必要になった場合は、学生支援課に申し出てください。また、授業中に充電が必要になった場合は、授業科目の教員に申し出てください。しかし、授業時間中の移動は避けるべきなので、充電の準備は授業開始前に完了させるようにしてください。

## 学内 Wi-Fi の使用について

---

学内 Wi-Fi は、講義資料の閲覧や学習活動専用です。**動画視聴やゲームなど娯楽用途での使用は、回線を圧迫し、皆の学びに影響を及ぼすため禁止**です。Wi-Fi は限られたリソースであることを理解し、必要な時以外では節度を持って利用しましょう。みんなで快適な学習環境を守りましょう。

## 講義中の使用について

---

### 1. 講義に関係ない活動は避けましょう

**メールのチェック、LINE、インターネットサーフィン、SNS の利用、動画視聴など、講義内容に直接関係のない活動は禁止**です。これらの行為は、自分自身の学習効果を下げただけでなく、周囲の学生にも悪影響を及ぼします。

### 2. 注意喚起とデバイス使用停止の可能性

他の学生の学習に支障をきたす行為が見られた場合、教員から注意を受けることがあります。あらかじめデバイスの音量はミュートにしておいてください。不意な通知音なども講義の妨げになります。状況によっては、パソコンやタブレットの使用を中止します。また、授業で使用するデバイスは、できる限りパソコンやタブレットを使用しましょう。スマートフォンは授業資料を閲覧するには画面が小さく、授業に関係のないアプリや通知など、集中した授業への参加に影響を及ぼす可能性があります。

## 授業資料の事前ダウンロード

---

授業開始前に、必要な資料や参考文献はダウンロードしておきましょう。これにより、Wi-Fi が混雑している時でも、スムーズに授業を進めることができます。デバイスのハードディスク

の容量が気になる場合は、授業資料用に USB メモリーなどの記憶媒体の活用を検討するのもよいでしょう(パスワード使用推奨:紛失などの取り扱いには注意しましょう)。

## 録音・撮影の禁止

---

**講義内容を許可なくパソコンやタブレット端末で録画・撮影する行為は禁止されています。**  
講義中にこのような行為を行うことは、著作権の侵害やプライバシーの問題につながるため、絶対に避けてください。悪質な場合は処罰の対象になります。

## 講義資料の譲渡・オンライン上へのアップロード禁止

---

ダウンロードできる講義資料は、個人的な学習目的のためにのみ使用してください。これらの資料を第三者に譲渡したり、インターネット上にアップロードすることは禁じられています。講義資料の不適切な使用は、著作権法違反にあたり、法的な問題を引き起こす可能性があります。

## パスワードの管理

---

### 1. パスワードで端末を保護しましょう

自分のパソコンやタブレットは、パスワードでしっかりと保護してください。これは、個人情報の安全を確保し、不正アクセスを防ぐために非常に重要です。

### 2. パスワードは秘密にしましょう

自分のパスワードは絶対に他人に教えないでください。また、他人の端末を借りて出席登録するなど、不正使用をしないようにしましょう。このような行為は、学内の規則違反にあたり、重大な問題につながります。

### 3. パスワードの入力は人目を避けて行いましょう

パスワードを入力する際は、他人から見えないように注意してください。公共の場所や他人が近くにいる状況では特に、画面が見えないようにするなど、プライバシーに配慮しましょう。

## セキュリティソフトの使用

---

ウイルスやマルウェアから自分の端末を守るため、セキュリティソフトを常に使用しましょう。これにより、不正アクセスや情報漏洩を防ぐことができます。

## OS やソフトウェアの更新

---

大学の Wi-Fi は、全員がスムーズにアクセスできるよう、限られたリソースを大切に使う必要があります。そのため、OS(オペレーティングシステム)やソフトウェアの更新は、大学の回線に負荷をかけることなく、自宅の Wi-Fi を利用して行うようにしてください。

これらのルールを守ることで、皆さんが更に快適に、そして効率よく学べる環境を作ることができます。みなさんのご協力と理解をお願いします。

#### 【お問い合わせ先】

人間環境大学 看護学部 教務課

TEL: 0562-43-0701

質問や相談がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください。

教学・臨地実習委員会

人間環境大学 看護学部